

建築研究所ニュース



平成24年10月12日

小冊子「防犯活動から広がるまちづくり」の公表について

独立行政法人建築研究所のホームページにおいて小冊子「防犯活動から広がるまちづくり」を公表しましたのでお知らせ致します。

この小冊子は、独立行政法人科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センターの研究開発プロジェクト「計画的な防犯まちづくりの支援システムの構築」（平成20～24年度）内に設けられた「計画策定支援グループ」（グループリーダー：建築研究所主任研究員・樋野公宏）が作成したものです。

建築研究所では、これまでも「防犯性向上に資するまちづくり手法の開発」（平成21,22年度）など、この分野の研究に取り組んでおり、その成果をホームページで公表しています。今回作成した小冊子もこれらの延長線上に位置づけられるものであり、既往の資料とともに、まちづくりの担い手である市民や自治体等の方々に幅広く活用されることが期待されます。

<URL>

<http://www.kenken.go.jp/japanese/research/hou/topics/bouhan/index.html>

<対象>

まちづくりに関心のある市民、それを支援する自治体や警察の方など

<趣旨>

統計*によると、日本国民の47人に1人が防犯ボランティア活動を行っています。このマンパワーを、防犯だけでなく、交通安全や防災など他のテーマのまちづくりにもつなげていただくことが本書のねらいです。

防犯以外のまちづくりのテーマとして、本書では「環境美化」「交通安全」「防災」「高齢者福祉」を取り上げました。見開きごとに1つのテーマを扱います。見開きの左側のページでは、防犯活動とあわせて各テーマを実現するための考え方を分かりやすく解説し、右側のページでは各テーマを切り口として、私たちの研究プロジェクトで支援・調査した事例を紹介します。

* 警察庁「自主防犯活動を行う地域住民・ボランティア団体の活動状況について」（平成24年4月5日）

<イメージ>



表紙



見開き：左頁が解説、右頁が事例

<執筆・作成>

「計画的な防犯まちづくりの支援システムの構築」計画策定支援グループ

- 樋野公宏：(独) 建築研究所 主任研究員 ※グループリーダー
 - 小畑晴治：(財) 日本開発構想研究所 理事
 - 坂本邦宏：イーグルバス (株) 顧問
 - 坂本千晴：(株) C-ROW 代表
 - 寺内義典：国土舘大学 准教授
 - 橋本成仁：岡山大学 准教授
 - 松村博文：北方建築総合研究所 科長
 - 依田真治：(公財) 都市計画協会 研究員
- (敬称略。所属等は平成 24 年 9 月現在)

以上

(内容の問合せ先)
 独立行政法人 建築研究所
 住宅・都市研究グループ
 樋野 公宏 (ひの きみひろ)
 電話 029-864-6671 (直通)
 029-879-0675 (グループ)
 E-mail hino@kenken.go.jp